

小学校 高 学年< 5・6 - (9) >

学 年	5年 6年	時 間	短学活（帰りの会を利用） 「雪道の安全な登下校」	時 期	12月または1月 または適時	時 数	10分
目 標	雪道は危険であることを知り、下級生の様子に注意を払いながら安全に登下校できるようにする。						
資料・準備	ワークシート（場面写真：雪の積もった道路や歩道、家等の屋根の様子の写真 など）						

展開

	学習活動と内容	主な発問・指示(◇)	指導上の留意点	支援(○)
導 入	1	雪の降る日や雪の積もった日の登下校の様子を思い出す。 ◇雪の降る日（雪の積もった日）の登校（下校）はどうでしたか。	○道路や歩道の様子を思い出させ、多くの危険がひそんでいることをとらえさせる。 ○下級生の様子についても思い出させる。	
展 開	2	どんな場所や行動が危険なのかを考え、話しあう。 ◇雪道はどんな場所が危険でしょう。ワークシート（場面写真）の危険な場所を○で囲んで、理由を考えてみましょう。 ◇雪道での危険な行動について考え、話しあってみましょう。	○ワークシート（場面写真）の危険な場所を○で囲んで、理由を考えてみるよう指示する。 ○隣の席の人と、話し合わせる。 ○危険箇所についておさえる。 ・雪が降っているときの歩行（傘） ・積雪で狭くなった道路（車道）の歩行 ・滑りやすくなった横断歩道を走る ・軒下（屋根に積雪）の歩行	○通常に登下校のときの危険な行動とも重なる点もしっかりとおさえる。 ○下級生の行動にも気を配る必要性についてもふれさせる。
ま と め	3	学習したことを振り返り、まとめる。	○要点を押さえて、雪道の安全な登下校へと意識させる。 ○特に積雪が多く通勤ラッシュ時とも重なる登校時の安全に気を配り、上級生として下級生の安全にも配慮することを押さえる。	

関連する 教科・領域等	
協力団体	